

症例集 - 前歯セラミック被せ物

治療前



治療後



| | | |
|--------|---|---|
| 年齢・性別 | 70代、男性 | |
| 主訴 | 前歯の被せ物を治したい | |
| 治療法 | ジルコニアセラミック治療 | |
| 治療期間 | 1. 被せ物の型取り→(1週間)→2. 試し合わせ (FGP テクニック) →(1週間)→3. 被せ物の装着で約3週間。来院回数：最低3回 | |
| 治療の説明 | 虫歯や怪我で欠けた歯をセラミックの材料で治療する方法です。天然の歯に近い色調を表現できます。 体への害が少ない 表面に着色しにくい | |
| 治療のリスク | 歯を削る必要があり、場合によっては、神経を取ることもあります。陶材のため、欠ける、あるいは破損する恐れがあります。 | |
| | メリット | 主なデメリット・副作用 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・透明感がある ・自然の歯の形態に近い ・変色がない ・適合が良い ・アレルギーが少ない ・削れない | <ul style="list-style-type: none"> ・金属に比べ、欠ける可能性がある ・費用がかかる |

| | |
|------|---|
| 治療費用 | 115,000 円 (税込) ※北米式歯内療法を用いた場合は 165,000 円 |
|------|---|